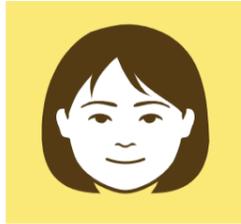


あすかユーアイネット紹介

あすかでは管理者1名、サ責3名、登録ヘルパー11名が活躍しています。
今回は管理者、副代表、サ責、入職4ヶ月目の仲間をご紹介します。

副代表 伊藤きり子



あすかは今年2月でNPO法人として17年になりました。その間ずっと会員でいてくださっている皆様に心より感謝しています。これからも皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思います。

サ責 鈴木睦子



与えられた支援を一生懸命やることで「ありがとうね」という言葉と「ありがとうございました」の普通の会話。お互いの感謝と感謝の気持ちが私の働く糧になっています。

代表/管理者 中村恵美子



お城の石垣のようにいろいろな形があって支え合うことができるように、人と人がそれぞれの形で心から安心してつながっていくことを大切に、学びながら進みたいと思います。

私がしていることはあまりないけど。その人が家で暮らせるようにお手伝いしています。私も楽しませてもらったり、気づかせてもらっています。

サ責 天ヶ谷由美子



価値観、生き方、人それぞれみんな違うので自分の考えで決めつけないように。思いがけないことが起こるので平常心でいられるようにと思っています。

サ責 畑恵美子



あふれるほどの恵みの中で今を生きています。この社会に少しでも恩返しと、私はまだまだこの社会から学びたい。人生科学のリアルタイムで本番を体験しています。

金禧延(キムキイ)



令和3年度介護保険・障害福祉サービス報酬改定のポイント

- ★新型コロナウイルス感染症への対応に係る特例的な評価（サービス共通）
 - ◎新型コロナウイルス感染症に対応するため、かかり増し費用が必要となることを踏まえ、令和3年9月までの間、報酬に対する特例的な評価を行うこととし、通常の基本報酬に0.1%の上乗せを行う。
- ★基本報酬の見直し（サービス共通）
- ★感染症対策の強化（サービス共通）
- ★ハラスメント対策の強化（サービス共通）
- ★高齢者・障害者虐待防止の推進

◎事務局より

令和3年度年会費納入をお願いします
あすかでは訪問介護員を随時募集しています。
興味のある方は事務局までお問い合わせください。



会報

あすか

21号
2021年8月吉日

NPO（特定非営利活動）法人 あすかユーアイネット
〒301-0043 龍ヶ崎市松葉3丁目12番地2
事務所（龍ヶ崎）電話：0297-60-8281 F A X：0297-60-8288
連絡所（牛久）電話：029-830-8307 F A X：029-830-8308
（各事業直通）
・訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業（あすか）
・障害者福祉サービス事業（あすか）
電話（龍）0297-60-8282（牛）029-874-0477
・相談支援事業（あすか）
電話（龍）0297-85-2339（牛）029-874-0477
<https://www.asuka-npo.or.jp>（編集責任者：中村 恵美子）



令和3年度総会報告

令和3年度の第18回通常総会も昨年同様新型コロナウイルス感染予防のため書面評決にて以下の議案を審議いたしました。

- 第1号議案 令和2年度事業報告の認証を求める件
- 第2号議案 令和2年度決算報告の認証を求める件
- 第3号議案 令和3年度事業計画の認証を求める件
- 第4号議案 令和3年度活動予算の認証を求める件
- 第5号議案 役員選任並びに認証を求める件
- 第6号議案 ふれあい活動利用料の増額について認証を求める件

全ての議案について、過半数の賛成をもって正会員19名の書面評決により可決されました。

第6号議案のふれあい活動利用料増額について

設立以来1,000円の利用料をいただいておりますが、諸般の事情により、8月より、利用料1時間1,300円（以降30分当たり650円）と交通費に変更させていただきます。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

あすかユーアイネットの
令和2年度 決算報告

令和2年度の事業収益は54,905千円で前年度より1.7%ですが増加しました。

新型コロナウイルス感染予防対策のため、たくさんの経費が掛かりましたが、茨城県、市役所より補助金があり減収にはなりませんでした。

また、コロナ禍での職員の退職、休職等もなく、通常通り訪問介護を継続することができたことで2年度を乗り切ることができました。

まだまだ新型コロナウイルスの終息の見通しが立たない中、会員、ご利用者、職員の安全安心のため、感染予防対策をしっかりと行いながら事業を継続して行きたいと思えます。

資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
現金	60	未払金	5,173
普通預金	6,155	未払い法人税等	72
郵便貯金	626	未払い消費税	442
郵便振替口座	85	預かり金	283
未収金	7,508	短期借入金	1,700
前払費用	253	流動負債合計	7,670
仮払金	52	固定負債	0
流動資産合計	14,739	負債合計	7,670
固定資産		正味財産の部	
車両運搬具	1,080	正味財産期首残高	6,003
什器備品	517	当期正味財産増減額	1,194
減価償却累計	-1,469	正味財産合計	7,197
固定資産合計	128		
資産合計	14,867	負債及正味財産合計	14,867

科目	備考	金額 (千円)	
1. 収入			
受取会費		106	106
ふれあい活動		577	
特別支援教育支援事業	市受託事業	9,147	
介護保険訪問介護事業	あすか	18,518	
障がい福祉サービス事業	あすか	19,011	
相談支援・障がい児相談	あすか	2,465	
介護予防・日常生活支援総合事業	あすか	2,131	51,849
ボランティア受入評価益	ボランティア	1,500	
受け取り補助金		1,224	
受取寄付金・雑収入		226	2,950
収入合計			54,905
2. 支出(管理費含む)			
給料手当・雑給		41,834	
法定福利・福利厚生費		3,529	45,363
ボランティア評価費用	ボランティア	1,500	
会議・研修費・新聞図書		71	
通信運搬・印刷製本費		1,660	
広告宣伝・支払手数料		1,031	
事務用品費・消耗品費		983	
燃料費・車両費他	ガソリン代他	438	
水道光熱・支払地代他		829	
保険料・諸会費その他		690	
租税公課(消費税他)		453	7,655
法人税・住民税・事業税		72	72
管理費		621	621
支出合計			53,711
収支差額(次期活動費)			1,194

◎各年度の年間活動時間と収入

15年度	323時間	479千円
16年度	4,907時間	8,145千円
17年度	15,050時間	29,675千円
18年度	20,670時間	38,680千円
19年度	22,930時間	41,457千円
20年度	23,160時間	40,853千円
21年度	19,590時間	37,831千円
22年度	20,060時間	37,393千円
23年度	34,700時間	50,450千円
24年度	40,500時間	69,384千円
25年度	40,700時間	72,717千円
26年度	44,987時間	70,598千円
27年度	50,760時間	77,522千円
28年度	51,690時間	83,641千円
29年度	39,500時間	73,520千円
30年度	35,334時間	57,642千円
R1年度	29,372時間	54,000千円
R2年度	28,615時間	54,905千円

あすかユーアイネット
目的と意味

目的 高齢者、障がい者、その他の困難を抱える方が健康で安心して暮らしていくことができるように会員同士でお手伝いします。困っている時はお互いさまの精神で生活支援、福祉、子育てや、まちづくりのお手伝いを行います。

意味 あすか(明日花)は明日咲く花、明るいあしたのシンボルです。ユーアイネットはあなたと私の心のつながりを大切にするという意味です。心のつながりを一番大切にしながら活動しています。

介護保険サービス(訪問介護)・障害福祉サービス(居宅介護)

サービス利用のメリット

- *ご自身やご家族だけでは日常生活が難しくなった時に利用できるサービスです。
- *ご自宅にヘルパーが伺い、入浴や食事の手助け、掃除や買物を行うサービスです。
- *サービス利用時間にご本人が在宅であれば、ご家族不在でもOKです。
- *病院や施設からご自宅に戻られてからの生活を復帰される際、ご本人の望む暮らしの実現に向けて、実際のケア内容や介助、特段の配慮を必要とする調理の方法などを実際に見ていただき、相談しながらご家族と一緒にケアが行えるように介護のサポートをさせて頂くこともあります。(インフォーマルサービスもあります)

訪問介護
居宅介護

①身体介護内容

入浴やトイレ、食事の手助けなど、身体に触れる手伝いをするサービスです。全身浴、シャワー浴、洗髪、排泄、ベッド上での洗髪・手足浴、清拭や着替え、整容、食事の介助、糖尿病食やペースト食の調理、認定医療行為従事者による喀痰吸引等のケア、また、ご本人と一緒に食事作りや掃除を行うサービスです。



②生活援助・家事援助内容

食事の用意、掃除や洗濯、買い物など直接身体に触れないサービスです。調理はご自宅にある食材や買物をして用意した食材で献立を一緒に考えて(確認する)の食事作り。掃除機掛けはヘルパーが行い、モップ掛けはご本人に行って頂いたり、無理のない範囲で共に家事を行うこともあります。



住み慣れた自宅・地域・社会で、
一緒に安心して暮らせるように

実績

- *透析治療になってしまう方への糖尿病食の食事提供では、毎日の食事作りの結果、血液検査の結果が少しずつ改善され透析せずに、住み慣れたご自宅で過ごすことができました。
- *食欲がなく、食事をして嘔吐してしまう方への口腔ケアの提供によって、嘔吐がなくなり段々と食事が摂れるようになりベッドからの離床時間が増え、外出ができるようになりました。
- *要介護認定を受けていた方と一緒に掃除や食事作りをしていると「ヘルパーさんが来るから起きなきゃ!」と思って動いていますよ」と。そして、要介護から要支援に。自分で生活できる力を取り戻されました。
- *毎日のケアが継続されていく中、ひきこもりと言われていた息子さんが少しずつ二階から降りてお父さんの介護に参加して下さるようになり、最後は息子さんがお父様の看取りまでされました。
- *呼吸器を装着され喀痰吸引と胃ろうからの食事が必要な方へ1日8時間のサービスを提供。文字盤やジェスチャーでの笑いを交えたコミュニケーションをとりながら、ご本人がご家族の洗濯物をたたんだり、ご家族不在中の留守番や家族の役割をしっかりとできるように日常的なケアやサポートを行っています。

いろいろな場面で色々なことを学ばせて頂いています。感謝しながら未来へ。

